



2023年1月31日

各 位

会 社 名 株式会社キャリアデザインセンター  
代 表 者 名 代表取締役社長兼会長 多田 弘實  
(コード番号：2410 東証プライム)  
問 合 せ 先 常務取締役 経営企画担当 西山 裕  
(TEL：03-3560-1601)

## 第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月9日に公表いたしました2023年9月期第2四半期累計期間の業績予想を修正しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 2023年9月期第2四半期累計期間の業績予想の修正（2022年10月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A） （2022年11月9日発表）	百万円 8,372	百万円 574	百万円 567	百万円 378	円 銭 67.11
今回発表予想（B）	8,493	709	700	468	83.11
増減額（B－A）	121	135	133	90	－
増減率（％）	1.4	23.5	23.5	23.8	－
（ご参考）前期第2四半期実績 （2022年9月期第2四半期）	7,306	606	605	416	72.16

### 2. 修正の理由

当第1四半期におきましては、ウクライナ情勢による資源価格の高騰、急激な円安の進行に加え、米国景気の減速による雇用減少等により一部の外資系企業において採用自粛の動きが見られましたが、「エンジニア」領域を中心に高い採用需要が継続するとともに、回復が鈍化していた「女性」領域においても採用を再開する企業が増加し、売上高が計画を上回りました。

第2四半期におきましても、依然として先行き不透明な状況が続くと予想しているものの、第1四半期に引き続き、「エンジニア」領域を中心に「女性」領域においても高い採用需要が継続し、売上高は計画を上回って推移すると見込んでおります。一方、登録者の獲得につきましては競合との競争は激化しておりますが、2023年2月よりオーダーを起用した広告宣伝を開始し、typeブランドの認知度・ブランディングの向上を実現していくとともに、より効率的な広告宣伝を実施することで、業績の更なる拡大を進めて参ります。その結果、各段階利益においても第2四半期累計期間における期首の業績予想を上回って推移すると見込んでおり、今回新たに第2四半期累計期間における業績予想を公表いたします。

なお、通期業績予想につきましては、現時点では前回予想値を据え置いております。今後、業績動向を踏まえ、修正の必要がある場合は、速やかに開示いたします。

以上